



さくら湖だより

「霧の中のさくら湖」



霧の中に浮かぶ春田大橋。

幻想の世界に迷い込んだようにヒッソリと佇んでいる…。

三春ダム水源地域ビジョン策定へ

三春ダムでは、平成14年度に『水源地域ビジョン』を策定することとして、その準備を開始しました。

ダムは利水・治水等、主に下流域の国土保全、国民生活の安定、産業経済発展のために建設され利用されてきました。21世紀においては、さらにダム及び水源地域の豊かな自然・文化等を活用して地域の振興を図り、流域内の連携と交流によるバランスの取れた流域の発展を図ることで、新しい時代の公共施設として機能することが期待されます。

このため、三春ダム管理所では、ダム水源地域の自治体等と共同で地域の自立的・持続的活性化を図

る『三春ダム水源地域ビジョン』を、来年度策定することになりました。

具体的には、さくら湖周辺の豊かな水辺や大滝根川・阿武隈川流域の特色を生かした連携によるハード整備ソフト対策を行うとともに、水を軸とした地域間交流地場産業の振興、豊かな自然文化の提供を行っていくこととなります。

東北地方整備局管内では、第1号として岩手県内にある御所ダムが平成13年度に検討を開始し、近々策定を行う予定です。

さくら湖周辺の
仲間たち今月の
お知らせ

その10 カワラヒワ(アトリ科)

全長15cmほどの大きさで、翼に黄色い部分があり、くちばしは桃色、尾は凹尾で両側が黄色です。開けた松林や雑木林に住み、冬は群れをなして河原や農耕地などでみられます。「キリリコロロ」、「ピーン」などと鳴きます。

平成13年度
「川に関する」児童画展
入賞作品展示会開催中!

このコンクールは、河川に対する認識を深めてもらうために「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会」が阿武隈川上流部の小学生を対象に募集しました。

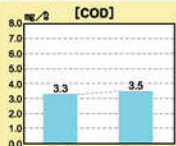
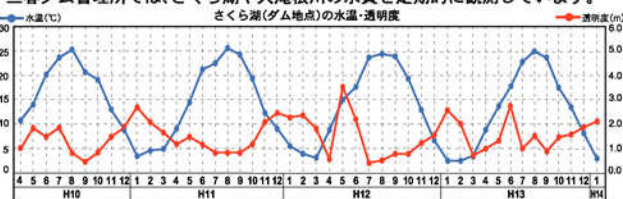
福島県内23市町村の128小学校より1,717点の応募があり、その中から特選2点をはじめ、入賞作品54点が選ばれました。

三春ダム資料館では、3月31日まで2階特設会場にて入賞作品を展示しています。

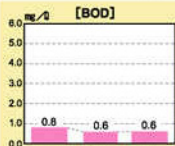


水質の状況 (平成14年1月15日現在)

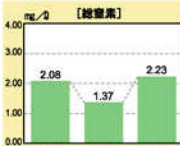
三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



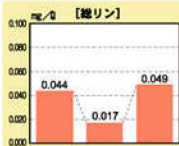
■COD(化学的酸素要求量)
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。
※全層平均値



■BOD(生物学的酸素要求量)
大滝根川では2mg/l以下とされています。
また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。



■総窒素
一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。



■総リン
一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をおまちしています。

郵便またはFAXで 〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
国土交通省 三春ダム管理所 FAX0247-62-3170

■インターネットでも、さくら湖だより・ダム概要を見ることができます。

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu>

お願い ダム下流での釣り、水遊びなど河川利用される方は、気象情報には充分注意をお願いします。

